

フリンズ
悪の貴公子ワーロックがたくらんだ世紀末最後の陰謀!



(アーノルド・コベルソン)
「プラトーン」の製作者が初めて挑む
驚異のSFXアドベンチャー!

ワーロック

ニュー・ワールド・ピクチャーズ提供/アーノルド・コベルソン・プロダクション/スティーブ・マイナー作品

ジュリアン・サンス/ロリー・シンガー/リチャード・E・グラント "WARLOCK"

特殊メイクアップ:カール・フレアトン&ニール・マーツ/プロダクション・デザイナー:ロイ・フォーシ・スミス 編集デビッド・フィンファー 撮影デビッド・エグビー・A.C.S.

音楽ジェリー・ゴルドスミス 製作総指揮アーノルド・コベルソン 脚本D・T・トウヒー 製作・監督スティーブ・マイナー UIP 配給

©1989 New World Pictures. All Rights Reserved.

＜スタッフ＞

製作総指揮……………アーノルド・コペルソン
製作・監督……………スティーブ・マイナー
脚 本……………D. T. トゥーヒー
撮 影……………デビッド・エグビー A.C.S.
プロダクション・デザイナー……………ロイ・フォージ・スミス
編 集……………デビッド・フィンファー
音 楽……………ジェリー・ゴールドスミス
特殊効果コーディネーター……………ケン・ベビオット

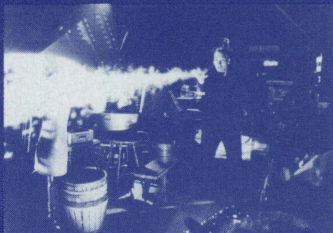
＜キャスト＞

ワーロック……………ジュリアン・サンズ
レッドファーン……………リチャード・E・グラント
カサンドラ……………ロリー・シンガー

ニュー・ワールド・ピクチャーズ提供 / UIP 配給
上映時間 1 時間43分

ワーロック

WARLOCK



＜解 説＞

善と悪とが激しい攻防を繰り広げていた頃、17世紀のマサチューセッツ州ボストン。邪悪な魔法をあやつり、人心を幻惑し恐れおののかせて人々を恐怖のどん底に叩き込んだ美しき怪物、極悪の化身ワーロックは、悪魔と契約を交わしたかどで、今まさに処刑されようとしていた。その矢先、突如、黒雲と共に激しい嵐がワーロックを幽閉している古城をおおい、彼は忽然と姿を消した。そして300年を隔てた現代。悪魔の巨大なパワーによって呪縛から解放されたワーロックは、時と空間を越えて現れた。彼の目的はただひとつ。三部に分断、散逸した悪魔の聖典「گران・グリモワール」を手中におさめること。この黒い魔術の教典がワーロックの手におちれば、この世に悪の扉が開かれて、世界が滅びるのは必至という恐怖の書。まさしく悪魔法典とも言うべき暗黒の魔法大全である。世界を破壊に導く悪の貴公子ワーロックを葬り去るべく、悪魔狩りの第一人者レッドファーンもまた、時を越えて現代にぶみがりワーロックを追いつめる。かくて中世から現代にかけての、善と悪の壮絶な死闘が、魔術と神秘の世界に再び繰り広げられる。

強烈な悪の魅力を放つワーロックは第一の書、第二の書を手中におさめ、ますますその魔力を強大なものにすることに成功する。対して、ワーロックの呪いにより生命の危機にさらされてる美女を連れて、決死の追跡行を続けるのは猛き魔術師レッドファーン。この二人があらゆる叡知を使つての魔法による壮絶な戦いが、最新のSFX技術をふんだんに使って描かれる、現代を舞台にした剣と魔法

の壮大なSFXアドベンチャー。

端正なマスクがむしろ、この悪のヒーローに恐怖と凄味を与えているのが、悪の化身ワーロックを演じているジュリアン・サンズ。彼は「眺めのいい部屋」で一躍注目を浴びた。一方、ワーロックを破壊させるべく、彼を徹底的に追いつめるレッドファーン役には、シエークスピア作品で知られるリチャード・E・グラント。レッドファーンと共に闘うのは「フットルース」で知られる美人スター、ロリー・シンガー。

脚本のD・T・トゥーヒーは黒魔術の伝説や神秘学の原典に奔放な創造力をミックスさせてこの壮大な物語を完成させた。製作総指揮は「プラトーン」でアカデミー賞に輝いたアーノルド・コペルソン。撮影は「マッド・マックス」シリーズで知られるオーストラリアのデビッド・エグビー。中世の霧田気を見事現代に継承させたのはプロダクション・デザインのロイ・フォージ・スミス。特殊効果コーディネーターには「キャリー」「ライト・スタッフ」「ブラック・レイン」のケン・ベビオットが参加、恐るべき魔法をスクリーンに再生することに成功している。そして製作／監督は「ガバリン」「13日の金曜日PART2, 3」のスティーブ・マイナー。そして重厚なサウンドで、時空を越えた壮大なドラマにダイナミックなスケール感を与えているのは「オーメン」「ホルターガイスト」など数多くの作品に音楽を提供しているジェリー・ゴールドスミスによる。



5月11(金)よりロードショー!

特別鑑賞券
(一般¥1,300・学生¥1,100)
好評発売中!

有楽町マリオン前

ニュー東宝シネマ2

03(571)1947